

研究成果刊行に関する一覧表

1. 北島勉. HIV 検査の多言語対応 シンポジウム 2 現代の社会情勢を踏まえたこれからの HIV 検査 第 36 回日本エイズ学会学術集会 浜松 2022 年 11 月 18 日.
2. 沢田貴志. 在留外国人に対する医療アクセス支援の課題. シンポジウム「新型コロナ感染症時代における外国籍住民の保健医療課題」日本看護科学会総会. 名古屋 2021 年 12 月 5 日
3. 沢田貴志. コロナ禍で見えてきた在日外国人の医療アクセスの課題. シンポジウム“ステイグマとの闘いについて”第 1 回 First-Track Cities Workshop Japan 東京 2021.
4. 沢田貴志. 在日外国人のエイズ対策と政策提言. パネルディスカッション「HIV 対策の歴史から学ぶ」政策立案過程への市民・当事者参画. Fast Track Cities Workshop Japan 東京 2022.
5. 宮首弘子 リモート医療通訳者検収の模索 外国語学部紀要第 35 号 2023 年 : 41-61.
6. Hue Tran, 北島勉、沢田貴志、宮首弘子 COVID-19 禍における在留外国人の保健行動や HIV 検査受検に関連する要因 第 36 回日本エイズ学会学術集会. 浜松 2022.